

自立支援に取り組んでいるのは
介護事業所や

利用者だけではない。

福祉用具や日用品などにも

自立を支えるためのさまざまな工夫が

詰め込まれている。

「自立」をいかに支えようと

努力しているのか、

その取り組みを聞いた。

徘徊見守りシステム

「タグアシスト」

監視・管理といった感覚を払拭

尊厳を守りつつ行動を見守る

「監視されていることがわからない、

つけていることに気づかない」とい

う特徴をもつ、スマート徘徊見守り

機器「タグアシスト」。株式会社ハ

イライトが製造・開発する本製品は、

電波を用いてRFID（リネンタグ）

のデータを読み取るもので、タグア

シストを縫い付けた洋服などを着た

要介護者が、検知器の前などを通る

と「Aさんが通過」などとパソコン

やスマートフォンに通知されるもの。

ファストファッション店などで、か

ごに入れた商品を機械に通すと、自

動で金額が計算される技術を応用し

ている。

「見守りと言いつつ、監視されてい

る感覚を与えてしまったら、尊厳が

守られているとは言えない状況だと

思います。タグアシストは洋服にタ

グをつけているだけなので、要介護

者に『監視されている』という思い

を抱かせにくくなります。一方で、

管理する側の職員も常にカメラを

チェックするといった作業が不要の

ため、業務負担軽減にもつながりま

す」と、同社の名取興二さんは話す。

玄関等の施設の出入り口に検知機

器を設置できるほか、エアコンや照

明、電子錠などとも連携した活用が

可能。GPSなどでは難しい個人特

定もできるので、「Aさんの時は解

錠し、Bさんの時は施錠する」など

の個別対応もしやすい。通知は、携

帯端末へのプッシュ、LEDランプ

の点灯、スピーカーでの声かけなど、

さまざまな仕掛けで行われる。

洋服に縫い付けるだけなので、タ

グをつけていても監視されていると

いった感覚を抱くことはない。「車い

すに貼り付けるなど、活用方法はさ

まざままで、自由に出入りできるけれ

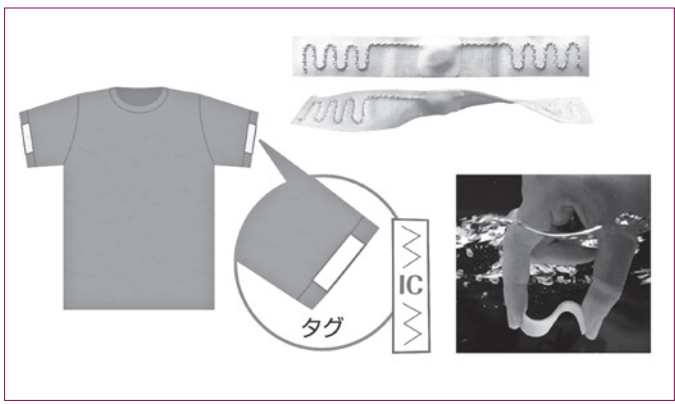
ども、徘徊はしっかり検知できるとい

う利用者・介護事業者側双方の安心

感を支えます」



エアコンや照明、
電子錠などさまざまな
設備と連携できる



タグを付けたまま洗濯したり、
クリーニングに出すこともできる

株式会社ハイライト

●東京都中央区日本橋本町

3-1-11 繊維会館6F

TEL 03-33279-2581

URL www.hairaito.co.jp/

